

Contents アーカイブズ

2011.3 Vol.43

カラーグラビア

目次・まえがき

1 平成22年度公文書館実務担当者研究会議

公文書等の管理に関する条例案について.....	三宅 弘	1
公文書管理条例案策定において留意すべき事項.....	早川 和宏	29

2 グループ討論から

公文書管理条例案 - 公文書館現場の視点から -	鶴原美恵子	60
公文書管理条例の必要性.....	河木 千世	64
公文書管理法施行に向けた共通課題と解決策について		
- 現用・非現用を横断する文書管理の可能性 -	村上 淳子	68
文書移管及び特別閲覧制度の現状と課題について.....	野邑理栄子	72
平成22年度公文書館実務担当者研究会議.....	業務課連絡調整係	76

3 公文書館をめぐる国・地方の動き

平成22年度 つくば分館夏の企画展「気象」について.....	つくば分館	78
高山市公文書館の開館について.....	田中 孝明	81
下関文書館の紹介.....	嘉室千加子	84
八潮市立資料館の活動.....	高山 治	87
記録遺産を守るために・・・.....	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 富岡 守	90

4 国立公文書館ニュース

公文書管理法の施行と利用の請求について.....	田中 駒子	92
平成22年度公文書館専門職員養成課程.....	業務課連絡調整係	95
国立公文書館が実施する平成23年度研修計画.....	業務課連絡調整係	97
第4回～第6回公文書管理委員会が開催されました.....	内閣府大臣官房公文書管理課	99
国立公文書館の動き（平成22年12月～平成23年2月）.....		100
国際公文書館会議東アジア地域支部（EASTICA）第10回総会及びセミナーの 開催について.....		101
平成23年春の特別展のご案内・編集後記		102

まえがき

平成22年度実務担当者研究会議「公文書管理法 施行に向けた地方公共団体等の課題について」

平成22年1月25日（火）から27日（木）までの3日間、平成22年度の実務担当者研究会議が、国立公文書館で開催されました。46名の参加者を得て、講義と4つのグループに分かれての討論から構成されています。概要は76ページをご参照いただきたいと思います。

本号では42号「地方自治体における公文書館機能の整備」に引きつづいて、地方自治体の公文書管理に関するテーマを取り上げました。

講師をお願いした三宅弘先生、早川和宏先生には講義資料を組み込んだテキストづくりに際し、短期間でご協力いただきました。各グループの執筆担当には要点的に2日間の議論の内容を取りまとめ、明日への糧となるような報告に仕上げてくださいました。参加者を含め関係者の皆様に感謝申し上げます。

公文書等の管理に関する法律の4月からの施行状況をにらみながら、自らの自治体の公文書管理をいかに進めていこうとするか、様々な試行は続いています。

たとえば、島根県議会のホームページにある会議録検索で「公文書」と入れてみると、さかのぼると平成14年9月定例会（第2日目）（2002.09.30）に公文書館設置の質問がなされ、知事からは平成7年度以降、評価選別の実施等の整理を続けており、財政事情を考慮しつつ、より具体的な施設整備の検討を進める旨の答弁がありました。その後、平成17年9月定例会（第3日目、2005.09.27）、平成18年2月定例会（第6日目、2006.03.06）と質疑が続き、平成18年9月定例会（第5日目、2006.09.21）、知事より「歴史的・文化的価値を有する公文書は、本県の歴史や文化を知り、ふるさとへの愛着と理解を深めるために、また長期的視野から施策を深めるために重要な役割を果たすものです。これを県民共有の財産として適切に保存・整理し、後世に引き継いでいくための機能を有する施設がいわゆる公文書館であります。」と答弁がありました。平成21年9月定例会（第6日目、2009.09.28）、平成22年総務委員会（3月10日、2010.03.10）、平成22年6月定例会（第6日目、2010.06.14）、平成22年9月定例会（第2日目、2010.09.24）、平成22年総務委員会（10月6日、2010.10.06）と答弁が深められ、現在に至っています。平成23年2月には第430回島根県議会が開催され、「島根県公文書等の管理に関する条例」案が提出されました。どのような議論が繰り広げられるか、グループ討議の報告を読みながら、興味をもちつつ、見守りたいと思います。